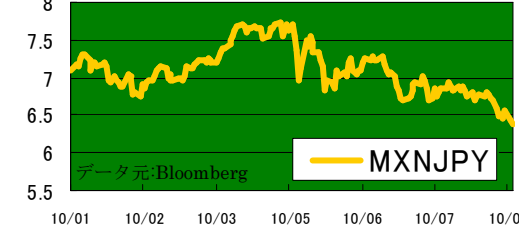
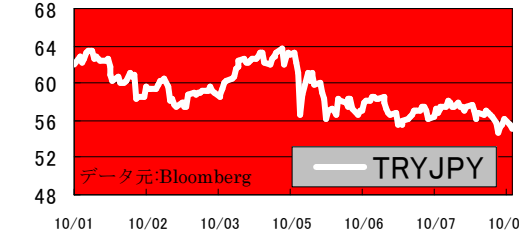
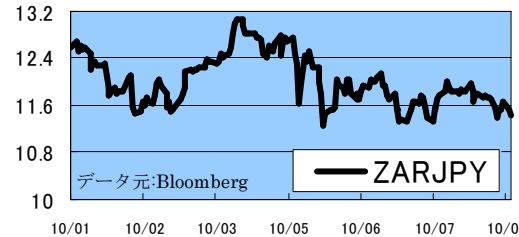
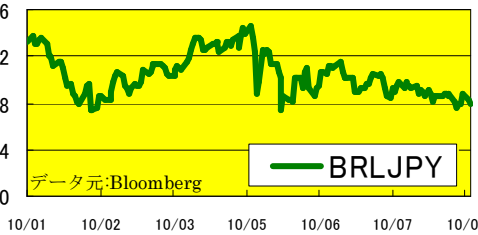
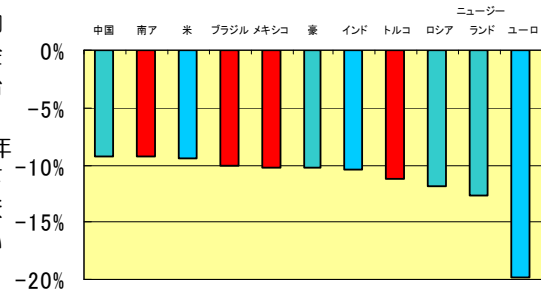




エマージング通貨の対円年初来騰落率 10年1月1日～10年8月31日



直近の動向

8月は米景気先行き懸念により、総じてドルが弱く、米国の経済動向に左右される場面が多く見られた。月末にはユーロ圏の財政、金融システムへの不安再燃などもあり、世界的な景気先行き不安が台頭、リスク回避姿勢から相対的に安全資産とされる円が買われた。また、日本の円高対策への失望感が円高の動きに拍車をかけ、15年ぶりの円高水準の83円台を付けた。新興国通貨は対円で大きく下落したが、ブラジルレアル、南アランドは対ドルの月間騰落率はほぼ横ばい、米経済との結びつきの強いメキシコペソは対ドルにおいても大幅下落となった。

ブラジル

ブラジル経済は4～6月期に減速感が見られたが、7～9月期には勢いを取り戻す見通し。小売売上高が前年比、前月比とも予想を上回るプラスと内需が堅調、雇用情勢にも改善が見られた。経常赤字が拡大しているが、マンテガ財務相はグローバル危機の副産物で一時的なもの、1～2年しか続かないとの見解を述べた。10月3日には大統領選挙が予定され、動向が注目されている。

南アフリカ

24日にGDPが発表され、前期比年率+3.2%であったが、事前予想を下回り、経済の減速を示した。今月は製造業生産や小売売上高などで好調な指標が見られたが、データはW杯終了前のものであり、今後のW杯終了後のデータに注意を払う必要があると思われる。18日から130万人規模の公務員ストが続いており、公立病院や学校が閉鎖されるなど生活に支障が生じている。

トルコ

20日に政策金利を7.00%に据え置き。上半期の経済成長率は、ユーロ圏で最も高くなると見られているが、トルコ経済はユーロ圏に負うところが大きく、今後の継続性には疑問の声も。トルコ政府は財政出動による内需拡大政策を取っており、内需拡大により輸入が増加、経常赤字を引き起こしている。財政出動は、財政の悪化も懸念され、この状況はトルコの将来性に疑問をいだかせる。

メキシコ

20日に政策金利を4.50%に据え置き。実質GDPが前年比+7.6%と予想を上回る成長率。しかし、小売売上高が前年比+1.5%と比較対象の1年前の水準が相対的に低かったにもかかわらず期待を大きく裏切る形となった。メキシコは米国への依存度が高く、経済回復は外需によるものであり、内需の弱さが浮き彫りとなった。また、麻薬戦争が激化、要人の暗殺などもあり、懸念事項となっている。

為替レート見通し

対円 (JPY)	10/09	10/12	11/03	11/09
米ドル (USD)	84	84	85	86
ブラジルレアル (BRL)	48	49	50	51
南ア・ランド (ZAR)	11.5	11.5	11.7	11.8
トルコリラ (TRY)	55	55	56	55
メキシコペソ (MXN)	6.46	6.48	6.54	6.65



この資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的とした2010年9月1日現在の当社の意見になります。また、当社が信頼できると考える情報源から得たデータに基づき作成しておりますが、その情報の正確性及び完全性について当社が保証するものではありません。

店舗案内

本社 :
 東京都中央区新川
 一丁目21番2号
 茅場町タワー
 TEL: 03-5541-9208

京都支店 :
 京都市中京区烏丸通
 錦小路上ル手洗水町
 659番地 烏丸中央ビル
 TEL: 075-222-1001

大阪支店 :
 大阪市中央区南船場
 一丁目18番17号
 商工中金船場ビル
 TEL: 06-4705-6701

名古屋支店 :
 名古屋市中村区名駅
 三丁目22番8号
 大東海ビル
 TEL: 052-564-0051

札幌支店 :
 札幌市中央区
 北一条西二丁目1番地
 札幌時計台ビル
 TEL: 011-221-1375

越谷支店 :
 埼玉県越谷市赤山本町
 2番14号
 越谷駅西口TRビル
 TEL: 048-967-6011

宝塚支店 :
 兵庫県宝塚市逆瀬川
 一丁目11番1号
 アピア2
 TEL: 0797-77-7751